令和7年度 アイム市民企画活動事業

文章講座へのお誘い 描こう、私の人生





文章で

文章を書くのが苦手な方も歓迎です

講師:蜂須賀 裕子 さん(フリーランスライター)

	日程	講座内容	宿題
1	10/7	書き方の基本、テーマについて	テーマを決めて書く (1500 字位まで)
2	11/4	テーマにあった構成と文体とは	前回提出した作品の構成を 考えて推敲
3	12/9	読者を意識して推敲する	前回提出した作品の文体、 言葉使いをチェック

書いた原稿に、講師が感想、アドバイスを記して返却します

完成した作品はエッセイ集『想いを見つめる、発信する 25』として発行します

《 全 3 回 すべて火曜日》 講座時間:13:30~15:30

会 場: 立川市女性総合センター・アイム 5階 第2学習室

定員:18名 (申込順) 《女性限定》

保 育: 1歳~学齢前 若干名【9/26(金)までに要予約、申込順、無料】0歳児は同席可

企画・運営:チームいま好き 主催:立川市男女平等推進課

< 講師プロフィール >

蜂須賀裕子(はちすか ひろこ)

- ・東京・池袋生まれ、杉並育ち。
- ・編集者を経てフリーランスライターに。子ども・女性、 農業・食、介護・健康などをテーマに人物インタビューを 機軸としたルポを雑誌・新聞に発表。「くろにか舎」とし て書籍の編集・出版も手がける。現在、民謡、病、短歌 の本を企画・編集中。



- ・著書に『農業で子どもの心を耕す』(子どもの未来社)、『車椅子インストラクターという仕事』(共著、はる書房)、『「終活」としての在宅医療』(かもがわ出版)、『脳を元気に保つ暮らし方』(大月書店)、『いまこそ「都市農」!』(はる書房、右上の写真は韓国版)など。
- ・趣味は、野菜と短歌をつくること。毎年、仕事場近くの体験農園 (30 ㎡) で 20 種余の野菜をつくっている。
- ・コロナ禍に通信制大学の教育学部日本語教師コースを修了。地域の日本語 教室でボランティアも行なう。



☆ チームいま好き 紹介

- ・書くことで表現したい、伝えたい、自分を磨きたいという 女性たちが平成 18 年に立ち上げたグループ
- ・エッセイ集『いま好きエッセイ劇場第IX幕』まで発行
- ・平成19年からアイム市民企画活動事業として文章講座を企画し、 エッセイ集『想いをみつめる、発信する』を作成
- ・受講生は講座修了後、メンバーとして加入することもできる